

# 高等学校 令和6年度（1年次用） 教科 家庭 科目 生活産業基礎

教科：家庭 科目：生活産業基礎 単位数：2 単位

対象学年組：第1年次 E組～ F組

教科担当者：（E組：若井・鈴木）（F組：村瀬・山田）

使用教科書：（生活産業基礎 実教出版）

教科 家庭 の目標：

【知識及び技能】人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境など家庭と社会との関わりについて理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

科目 生活産業基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生活産業や関連する職業について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	生活産業や関連する職業に関する課題を発見し、生活産業を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	生活産業や関連する職業への関心を高め、適切な進路選択と専門性の向上を目指して自ら学び、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学 期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元 生活産業基礎を学ぶ 【知識及び技能】職業人として働くことの社会的な意義や役割について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】産業構造の変化について課題を発見し、生活産業を担う職業人としてその解決に向けて考察すること。 【学びに向かう力、人間性等】生活産業への関心を高め、適切な進路選択と専門性の向上を目指して自ら学び、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組むこと。	・指導事項 ア 働くことの社会的な意義や役割 イ 職業人に求められる倫理観 ウ 産業構造の変化と課題 エ 生活産業の意義と役割 ・教材 プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】職業人として働くことの社会的な意義や役割について理解している。 【思考・判断・表現】産業構造の変化について課題を発見し、生活産業を担う職業人としてその解決に向けて考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】生活産業への関心を高め、適切な進路選択と専門性の向上を目指して自ら学び、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組むこと。	○	○	○	8
	B 単元 ライフスタイルの変化と生活産業 【知識及び技能】社会の変化に伴いライフスタイルが多様化し、人々のニーズに対応して生活産業が発展していることについて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】生活産業と日本の伝統産業における課題を発見し、その解決に向けて考察すること。 【学びに向かう力、人間性等】ライフスタイルの変化と生活産業について自ら学び、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組むこと。	・指導事項 ア 社会の変化とライフスタイルの多様化 イ 生活産業の発展と伝統産業 ・教材 プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】社会の変化に伴いライフスタイルが多様化し、人々のニーズに対応して生活産業が発展していることについて理解している。 【思考・判断・表現】生活産業と日本の伝統産業における課題を発見し、その解決に向けて考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】ライフスタイルの変化と生活産業について自ら学び、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	8
	C 単元 ライフスタイルの変化に対応した商品・サービスの提供 【知識及び技能】消費者のニーズを的確に捉えることの必要性と、商品を企画し、提供していく上で必要なマネジメントの手法、関係法規の概要や趣旨を理解し、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】消費者のニーズに対応した商品・サービスの開発し提供するまでの過程における課題を発見し、その解決に向けて考察し、工夫すること。 【学びに向かう力、人間性等】ライフスタイルの変化に対応した商品・サービスの提供について自ら学び、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組むこと。	・指導事項 イ 消費者ニーズの把握 ウ 商品・サービスの開発及び販売・提供 エ 関係法規 ・教材 プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】消費者のニーズを的確に捉えることの必要性と、商品を企画し、提供していく上で必要なマネジメントの手法、関係法規の概要や趣旨を理解し、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】消費者のニーズに対応した商品・サービスの開発し提供するまでの過程における課題を発見し、その解決に向けて考察し、工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】消費者のニーズに対応した商品・サービスの開発し提供するまでの過程における課題を発見し、その解決に向けて考察し、工夫している。	○	○	○	7
	定期考査			○			1
2 学 期	C 単元 ライフスタイルの変化に対応した商品・サービスの提供 【知識及び技能】消費者のニーズを的確に捉えることの必要性と、商品を企画し、提供していく上で必要なマネジメントの手法、関係法規の概要や趣旨を理解し、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】消費者のニーズに対応した商品・サービスの開発し提供するまでの過程における課題を発見し、その解決に向けて考察し、工夫すること。 【学びに向かう力、人間性等】ライフスタイルの変化に対応した商品・サービスの提供について自ら学び、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組むこと。	・指導事項 イ 商品・サービスの開発及び販売・提供 ウ 関係法規 ・教材 プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】消費者のニーズを的確に捉えることの必要性と、商品を企画し、提供していく上で必要なマネジメントの手法、関係法規の概要や趣旨を理解し、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】消費者のニーズに対応した商品・サービスの開発し提供するまでの過程における課題を発見し、その解決に向けて考察し、工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】ライフスタイルの変化に対応した商品・サービスの提供について自ら学び、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組んでいる。		○	○	19
	D 単元 生活産業と職業 【知識及び技能】家庭に関する学科に関連した産業の種類や特徴、関連する職業について理解し、関連する情報を収集・整理すること。 【思考力、判断力、表現力等】生活産業に関連する職業に就くための課題を発見し、その解決に向けて考察し、工夫すること。 【学びに向かう力、人間性等】生活産業と職業について自ら学び、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組むこと。	・指導事項 ア 食生活関連分野  ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】家庭に関する学科に関連した産業の種類や特徴、関連する職業について理解し、関連する情報を収集・整理している。 【思考力、判断力、表現力等】生活産業に関連する職業に就くための課題を発見し、その解決に向けて考察し、工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】生活産業と職業について自ら学び、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○		○	2

